

発電施設が一昨年崩れ、 東上線まで数10 ルに迫った

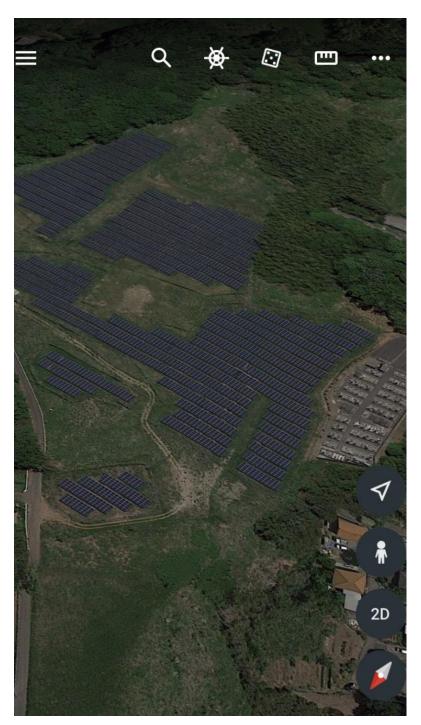
埼玉県吉見町北向き地蔵上の太陽光発電施設

山一つ全体にパネルが敷き詰められ、 泥水が流れ出すなど被害も。 町が条例制定を決めるきっかけにもなった。



予定地に生息するレッドデータブック掲載の希少種コクラン







吉見町和名の

太陽光発電施設

左が全貌 右上は、未だに 建設が続いている様子 右下、雨天の日は、建設地 から付近住宅のそばに泥 水が流れ出してきます。



跡地であり、 歴史的保存が望まれる。 炭鉱跡地なので崩落の危険も指摘されている。



小川町遠ノ平の太陽光発電施設建設予定地

地元の農家が保存してきた棚田の周辺の森林がパネルにかわる

